



たきばな

一般社団法人
日本ボーイスカウト
静岡県連盟
〒420-0068
静岡市葵区田町1丁目70-1
(静岡県青少年会館内)



令和2年度 県連定時総会 6月13日(土) 静岡県連青少年会館にて



東部地区若き女性指導者の対談



写真コンテスト 最優秀賞



Web全国大会 村松理事長

CONTENTS

生活の中にスカウティングを…………… 2 静岡県連盟 理事長 村松 武博	いつも元気だっ!ビーバーだより…………… 12
今できること、おうちスカウティングから未来への架け橋…………… 3 静岡県連盟 コミッショナー 小林 透	カブつうしん…………… 12
令和2年度 静岡県連定時総会…………… 4	ボーイ通信…………… 13
Web 全国大会開催…………… 6	指導者だより…………… 13
おうちスカウティングに取り組んで…………… 7	遠き記憶…第1回…………… 14
私のスカウトコレクション…………… 8	友情章 おめでとう24名の仲間…………… 14
稲子の森スカウトフィールド…………… 9	写真・チラシ・ポスターコンテスト2019…………… 15
第6回若き指導者 東部女子指導者対談…………… 10	お知らせコーナー…………… 16

生活の中にスカウティングを



(一社)日本ボーイスカウト静岡県連盟
理事長 村松 武博

この原稿が活字になって皆さんの手元に届くころには、この新型コロナウイルスの問題はどうなっているでしょうか。5月の下旬にようやく始まった学校生活は、どうなっているでしょうか。

約46億年も昔に地球が誕生し、地球の上に現在のヒト(ホモサピエンス)が出現したのが、約20万年前だとされています。この20万年の間、ヒトは脈々と命をつないできたわけですが、それは、きっといろいろな危害との闘いの歴史ではなかったでしょうか。

現在、危機管理というと、地震、台風、洪水など、自然災害に対する準備という風に考えることが多いと思います。しかし、ヒトの歴史の上には、隕石の衝突、火山の噴火、戦争、そして、ペスト、チフス、コレラ、インフルエンザといった病気など、いろいろな危害が起こってきたのです。

今回、私たちが経験しているのが、新型コロナウイルス感染症という病気です。世界中で約550万人が感染し、約34万人が死亡と伝えられています。日本国内でも16,628人が感染し、851人が亡くなられています。(5/26現在)。この病気が、どんどん広がるのを防ぐため、皆さんの学校も休みになり、お父さんやお母さんの仕事もいろいろな形で活動を制限されました。

ボーイスカウトの活動も、みんなが集まる集会や、リーダーたちの会合も、中止や延期になりました。緊急事態宣言が解除になったとはいえ、新型コロナウイルス感染症が終わったわけではありません。油断をすると、ウイルスはすぐに力を盛り返してくるかもしれません。

これまで、ヒトはいろいろな危害から身を守り生き延びてきました。今回も、きっと新型コロナウイルスに負けることはありません。でも、本当に安心できるまではいろいろな情報を注意深く収集し、すべきこと、してはいけないことを自覚し、自分の生活の中にスカウティングを取り入れて健やかな毎日を送ってもらいたい、そして、早く皆さんが集まって楽しい集会ができることを願っています。

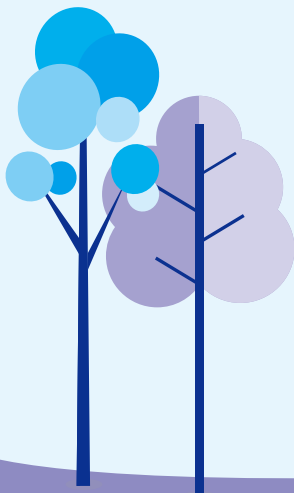
指導者の皆さま

どうかスカウトとのつながりを保ってください。

保護者の皆さま

活動がままならず、申し訳ありません。

コロナの問題が落ち着くまで、どうかご理解とご協力をよろしくお願ひします。



今できること、おうちスカウティングから 未来への架け橋に



(一社)日本ボーイスカウト静岡県連盟
県連盟コミッショナー 小林 透

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、スカウト活動も2月下旬から影響が出ており、集まって活動することができなくなりました。このような中、世界中のスカウトが「Scouting Never Stops」を合言葉に、さまざまな工夫を凝らして、スカウト活動が途切れないように進めています。世界中の約4000万人のスカウトが繋がっていることを実感できるほど広がっています。

日本でも「今できること、おうちスカウティング」が展開され、全国のスカウトたちが各家庭で実践していることをSNSで発信しており、それを見ているたくさんのスカウトたちが同じように活動をし、その輪は広がっています。

その輪は、私たちの中で共通しているものがあるからこそ、広がっているのかもしれない。それは、私たちの根底にある「ちかいとおきて」です。この「ちかいとおきて」の元になったのが、ボーイスカウトの創始者ベーデン・パウエルが8才になった時、母方の祖父に宛てて自分の決意を「大人になった時の僕のおきて」という題名で書き送ったものです。この内容はその後の彼の人生の価値観の基本となり、「最後のメッセージ」の内容にまで一貫しています。

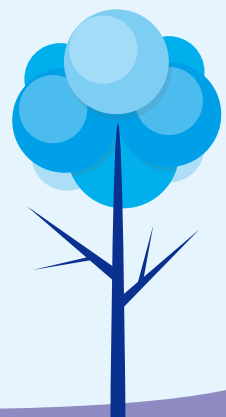
そして「ちかいとおきて」は、私たちが生きていく上において重要なものであることは、「最後のメッセージ」でも示されています。

コロナ禍によって、家族と過ごす時間がこんなにも多くなったことは今までなかったかもしれません。こういう時だからこそ、「ちかいとおきて」を実践し、その輪が家族から地域、国や世界にまで広がることによって、それは家族、世界を守ることに繋がり、「最後のメッセージ」にあるような、未来を歩むことができるのではないのでしょうか。

もう一つは、これまで、指導者同士、指導者とスカウト、スカウト同士等々、Webによる会議や、コミュニケーションを取ることができました。進歩・進級課目についても、指導者の皆様がいろんな工夫をされ、さまざまな通信ツールを使って、スカウトたちに提案し、家庭でできることに取り組んできました。「ちかいとおきて」を基盤とした活動は、いろんな形で行うことができることを知りました。コロナ終息後も、例えばスカウト同士が集まりにくい場合には、Webによる「班長会議」「班会議」等々を実施する、例えばさまざまな通信手段を使って、家庭で実施できる一人一人のスカウト活動を設定し、その内容を集約した隊集会を実施する等。

さまざまな場面で、自粛期間中に実施してきたことを活かしていきましょう。

私は思います。逆境から生まれたことは、私たちの未来への挑戦です。これからの100年に向かうスカウティングへの架け橋になれるように。



令和2年度 静岡県連定時総会

日時:6月13日(土) 会場:静岡県青少年会館

新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度静岡県連定時総会を規模縮小して、静岡県青少年会館で県連理事会に続き開催致しました。理事会開始前にはウッドバッジ伝達式が行われました。定時総会では第1号議案「令和元年度事業報告に関する件」、第2号議案「令和元年度収支決算に関する件」、第3号議案「理事の選任に関する件」等についての審議が行われ、承認されました。



村松理事長挨拶



定時総会 集合写真



ウッドバッジ受章



ウッドバッジ伝達式



令和元年度事業報告



定時総会会場内

◆日本連盟 特別感謝章

地区	氏名	役務(令和元年度)	所属団
伊東	大川靖夫	地区事務長	伊東第2団
静岡	杉本忠重	地区財政委員長	静岡第26団

◆日本連盟 感謝状

地区	氏名	役務(令和元年度)	所属団
三島	土山和雅	県連盟副連盟長	三島第3団

◆日本連盟 功労章 たか章

地区	氏名	役務(令和元年度)	所属団
磐田	鈴木均	県連盟野営・行事委員長	磐田第6団

◆日本連盟 功労章 かつこう章

地区	氏名	役務(令和元年度)	所属団
浜松東	大澤晶	県連盟副コミッショナー	浜松第22団
富士宮	丸山浩孝	県連盟副コミッショナー	富士宮第25団
島田	鈴木隆春	地区委員長	相良第1団
三島	白井豊章	地区安全委員長	函南第2団
三島	岩沢隆志	地区事務長	三島第5団

◆県連盟 感謝状

地区	氏名	役務(令和元年度)	所属団
沼津	田村照児	沼津地区委員長	沼津第4団
御殿場・小山	藤曲敏春	リーダートレーナー	小山第4団
三島	白井豊章	副リーダートレーナー	函南第2団
磐田	鈴木均	副リーダートレーナー	磐田第6団

◆県連盟 善行綬

地区	隊名	役務(令和元年度)	所属団
三島	ボーイ隊	三島大祭り音楽パレードのプラカード持ちの奉仕を50年以上継続して実施している	三島第3団
三島	ボーイ隊		三島第5団
三島	全部門	募金活動を通して学校・教育施設・公園等に30年以上毎年植樹している	大仁第1団

◆県連盟特別有功章

地区	氏名	役務(令和元年度)	所属団
御殿場・小山	佐藤玲子	御殿場第8団カブ隊長	御殿場第8団
富士	中山茂	富士第10団団委員	富士第10団
富士宮	望月清美	富士宮第22団ビーバー副隊長	富士宮第22団
富士宮	佐野秀規	富士宮第22団カブ隊長	富士宮第22団
志太	山梨輝實	藤枝第2団副団委員長	藤枝第2団
志太	岡崎元昭	藤枝第2団ローパー隊長	藤枝第2団
浜松東	野末淳二	浜松第15団副団委員長	浜松第15団
浜松東	村田和行	浜松第15団ボーイ副隊長	浜松第15団

◆県連盟有功章

地区	氏名	役務(令和元年度)	所属団
三島	石井精一	大仁第1団団委員	大仁第1団
御殿場・小山	小見山徹	小山第4団カブ隊長	小山第4団
富士	長田孝博	富士第4団カブ隊副隊長	富士第4団
富士	安井茂豊	富士第6団カブ隊長	富士第6団
富士	佐野友規	富士第8団団委員	富士第8団
富士	稲葉寿利	富士第10団団委員	富士第10団
富士	外山貴晴	富士第10団カブ隊副隊長	富士第10団
志太	佐藤伸彦	焼津第1団ボーイ隊長	焼津第1団
志太	齊藤匡智	焼津第1団ベンチャー隊長	焼津第1団
掛川・袋井	原浩一	掛川第2団団委員	掛川第2団
磐田	山田和子	磐田第3団カブ隊副隊長	磐田第3団
磐田	前島正幸	磐田第7団ボーイ隊長	磐田第7団
浜松	菊池仁	浜松第7団副団委員長	浜松第7団
浜松	辻村寿子	浜松第7団副団委員長	浜松第7団
浜松	近藤淳	浜松第12団ベンチャー隊長	浜松第12団
浜松東	前田堅太郎	浜松第15団ボーイ隊長	浜松第15団

《組織拡充目標達成加盟団》

- ◎S ランク / 6 県連盟 10 ケ団 ・ 浜松第 12 団
スカウト数 100 名以上かつ指導者 40 名以上の合計 140 名以上 3 年間継続団
- ◎A ランク / A ランク 24 県連盟 84 ケ団
スカウト数 65 名以上かつ指導者 25 名以上の合計 90 名以上 3 年間継続団
・三島第 5 団 ・大仁第 1 団 ・浜松第 30 団

・令和2年度 公益社団法人日本連盟 Web 全国大会開催

『ボーイスカウト静岡県連盟 村松理事長 挨拶』



・令和2年5月30日(土)PM1:00 Youtube日本連盟チャンネル

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった今年度の全国大会ですが、インターネットで生配信などの形に変えて開催されました。

5月30日(土)、Youtubeにて静岡県連盟村松武博理事長は

「藤本神奈川連盟理事長、ありがとうございました。静岡の村松です。新型コロナウイルスの大きな渦の中で、大会の準備に当たられた神奈川連盟の皆様のご苦勞はいかばかりかとお察し致します本当にありがとうございました。次年度開催地、確かにお受けしました。来年静岡県連盟は、少年団静岡県連盟結成100周年を迎えます。この記念すべき年に、全国大会で皆様をお迎えできることは大きな喜びです。来年この新型コロナウイルス騒動が落ち着いた中で、皆様とお会いできることを楽しみにしております。世界の温泉地、熱海でお待ちしております。ありがとうございました。」と挨拶されました。

来年の全国大会は静岡県熱海市にて実施致します。



👉 神奈川連盟理事長挨拶



👉 来年お会いしましょう



👉 村松理事長生出演



『おうちスカウティングに取り組んで』

三島第5団カブ隊隊長 鈴木 直子

新型コロナ感染症対策で3月からの活動は全て中止となり、正に緊急事態でした。しかし『おうちスカウティング』を進めることで、実際に集まることは出来なくても皆の心をひとつにすることは出来ると実感しております。

当初一番心配したのは、集会が出来ないことでスカウトの心がボーイスカウト活動から離れてしまうこと。そして何よりも指導者のモチベーションを保てなくなることでした。そのために自団のHPをフル活用、自称『隊長からのミッション』を展開することになりました。先ずはお手紙を配送し、メールを利用しての情報配信を続けました。しかし課題を与えただけの一方通行のものではスカウトはつまらないと思い、双方向のやり取りを重視しました。スカウトが受け身でなく自分で考え実行する機会を与え、目標を達成できた喜びを感じることに。加えてデンリーダーと組長を中心に組で協力し優秀組を目指すこと、またデンコーチやベンチャーの支援で活動の輪を広げていくこととかなり欲張りな内容を盛り込んだプログラムのWEB会議やSNSを通じて繰り返しました。

現在スカウト達は課題その6『自分たちの富士山頂』を目指して頑張っています。毎日SNSを利用して送られてくるスカウト達の頑張りの写真を直ぐにHPに載せることでスカウトはモチベーションが上がりもっと頑張るといい循環が繰り返されています。『おうちスカウティング』はプログラムプロセスに則って展開することが大切ですが、今だからできる『特別な心の触れ合い』を楽しみながら活動していくことが明日への希望となります。また指導者の想いは必ずスカウトに伝わります。デンリーダーがいつも以上に保護者と連携を取り、スカウトが家族一緒に取り組んでいる姿が見えます。『デンリーダーやってよかった!』とか、スカウトから『早くみんなに会いたい』という言葉や笑顔の写真が届くと胸に厚いものが込み上げてきます。コロナ終息後は、今迄以上に楽しい活動ができるように今はその準備の機会だと思います。





私のスカウトコレクション

静岡県連盟理事 戸田 正明

県連コミッショナーの職を退き、会社も第一線から外れ単身赴任生活から自宅に戻り以前に比べ時間が出来ました。本来現役の時に考えなければならなかったことが今、頭の中を巡っております。スカウト人口の減少に歯止めがかからない昨今、もう一度スカウティングの原点について色々な書籍を読み返しています。「スカウティングフォアボーイズ」「班制教育」等々何回読み返しても原点は同じで、目的は人格形成にあるのに何故減少していくのでしょうか。ただ言えることは、最盛期当時とスカウト達の環境が大きく異なっていることにあります。今後はもっと保護者の協力を得ながら、現在の環境に適した活動を柔軟に取り入れていく必要があると思っています。世界や企業のニューノーマル化が一層進み、今後も新しい生活様式が取り入れられることで益々人と人とのコミュニケーション不足となるのが心配です。改めてボーイスカウト活動が必ず見直されてくる時が来ると信じております。

近況です。新型コロナウイルスの影響でGWの奉仕や活動がなくなり、会社も休みが多く取れたことから定年後に片付けようと思っていた家の物置き・タンス内を整理することができました。定型訓練の所長を担当した時の木製サインボードを廃棄するつもりでしたが見ている内に参加された方や所員の顔が懐かしくなり、汚れを落としてニス塗りを自分の部屋に飾ることにしました。

こうなるとタンスの中にしまい込んでいたバックルやワッペン、亡き父親のベルト等をいっそ全部飾ろうと思い、GW10日間を掛けて部屋を改装しました。古い思い出のあるネッカチーフは妻にミシンで縫って貰い暖簾にしました。私のスカウティングって何だろうと考えながら一つ一つ飾り付けました。海外の安いスコッチウイスキーを何本か取り寄せ、夜な夜な自己満足的な欣幸の至りに浸っています。決してスカウティングを恣意的にやってきたのではない、と自分に言い聞かせながら……。



部屋一杯のコレクション



- ①バックルコレクション
- ②ナイフコレクション
- ③スカウトホビールーム暖簾
- ④木製サインボード



稲子の森スカウトフィールド

富士宮第25団副団委員長 丸山 浩孝

新型コロナウイルスの影響による、スカウト活動の自粛で皆様大変ご苦労されていると思います。全国的に警戒宣言が解除されたので徐々に活動の再開を始めるとは思います。新しい生活様式を考慮した活動が求められますね。でも夏を迎えるころには通常の活動ができるようになればとても嬉しいです。

このたび、私の長年の夢であった山(フィールド)を手に入れることができました。名称は「稲子の森スカウトフィールド」です。

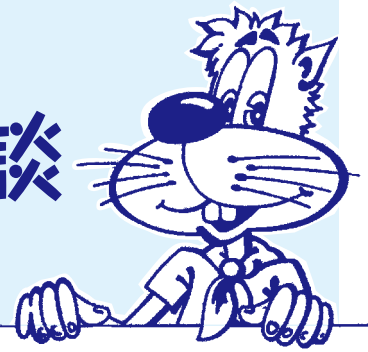
指導者になった時から思い描いていた夢の第一歩が実現しました。人里離れたフィールドで野外活動を十分に満喫し、その時間をスカウト、リーダーで共有できるなんてとても素晴らしいと思いませんか?現在、フィールドの開拓整備に取りかかり始めました。すぐには活動の場として使うことができませんが徐々に整備を進めていきたいと思っています。

この場所をご提供くださった方々への感謝を込めて、将来的にはボーイスカウトに限らず青少年が自然に親しめる場所として活用できたら良いと思います。活動の場所として整備するには、まだまだこれから多くの方々のご協力が必要です。興味がある方は丸山までご連絡ください。よろしくお願い致します。



第6回「若き指導者」 東部女子指導者対談

富士第8団 BS隊副長 藤島沙公良
 富士第8団 BS隊副長 石川 桃子
 御殿場第6団 CS隊副長 黒羽 里佳
 富士宮第21団 CS隊副長 渡辺 百合



日時：6月14日(日)

場所：

富士第8団スカウトの家



後列 左／渡辺 百合 後列 右／石川 桃子
 前列 左／黒羽 里佳 前列 右／藤島沙公良

Q まずは各自ボーイスカウトを始めた切掛けをお聞かせ下さい

藤島：自分はもともと引っ込み思案でした。既に兄が参加していて、お母さんが連れて行ってくれたことが始まりです。カブまでは親の意思で続けていましたがボーイになるにつれてもっと頑張ってみようと思ったようになりました。

石川：親の影響大です。姉がやっ

ていてそのまま入隊しました。親はビーバーの隊長をやっておりました。

黒羽：兄がボーイスカウトに入っていたことです。また仲の良い友人もいて楽しく続けられました。

渡辺：幼稚園卒園時に友人に誘われました。そのお父さんが指導者でした。

Q 現在指導者として思うこと、現在取り組んでいること、指導者としての悩みなどお聞かせください

藤島：スカウトたちがとっても可愛いです。活動がある度に成長していく姿は、見ても楽しいですし、嬉しく思います。私自身がまだまだ指導者として未熟なのでもっと自団の指導者の方々の補佐が出来るよう、スカウトを見習って成長していかなければいけないと考えさせられます。富士8団の副長と胸を張って言えるようになりたいです

石川：指導者としてはまだまだ新人なので指導されることの方が多いで





渡辺：子供たちと近い距離で接することを心がけています。叱る時に子供たちに納得してもらえよう説明するのは難しいです。

Q 今後やってみたいことは？

藤島：若手指導者の交流を進めることで今まで知らないことを学べます。これからも一緒に頑張れる仲間作りに努めたいです。

石川：まだ指導者の立場でジャンボリーに参加した事がないので積極的に参加してみたいです。



黒羽：御殿場の土地柄として引越してしまう人が多いのが悩みです。また隊の人数が少ないので、少なくとももっと楽しめるような活動を続けていきたいです。

渡辺：隊長の補佐だけでなく、自分からも活動の企画・立案を積極的に行っていきたいです。

Q 最後にこの機会にどうしても言いたいことをお聞かせください

藤島：この富士第8団が大好きです。今までありがとうございます。これからもよろしくお願いします

石川：富士8団のキャンプが大好きです。家族みたいな付き合いです。早くキャンプがしたい！少しでも早くコロナが終息しますよう願います。

黒羽：指導者になってまだ経験が浅いのでこの対談をきっかけにいろんなことを学びたいと思います。よろしくお願いします

渡辺：コロナの感染拡大の影響で子供たちも様々な不安を抱えていると思うので一人一人に寄り添う事を意識して活動に参加したいです。



ですが、スカウトと同じ立場になり、スカウトの気持ちを考えながら指導ができるように心がけています。

黒羽：子供たちと仲良くなれるように積極的に話しかけるようにしています。まだまだ何をしたらいいか分からず隊長に頼ってばかりになっていますが、それでもスカウト一人一人と関わりを持って楽しく活動していきたいです。





いつも元気だっ! ビーバーだより

消かきたいけん

沼駿地区 沼津第 19 団ビーバー隊 くどうはるた



2月2日、大岡小学校の消防けいさつイベントに行きました。消防車やパトカーがたくさんきました。ぼくは、車が好きだから、うれしかったです。けむりたいけんは、ぜん

ぜんまえが見えなくて、ほんとうの火じだったらたいへんだなとおもいました。消かきたいけんもできました。たのしかったです。

ハイキングやこうさくを早くやりたいな

磐田地区 磐田第 3 団 ビーバー隊 平内 結子

わたしは、1年生のときにビーバーたいに入りました。たのしかったかつどうは、ハイキングとたんけんです。

たんけんでは、「てんじんの森」をたんけんしました。花や足あとや木を見つけました。

大きな木を6人で手をつないでがんばってかかえることができました。

ハイキングでは、山をのぼっていっぱいあるいたので、つかれてしまいました。でも、のぼりきれてうれしかったです。



ことわたしがやりたいことは、ハイキングやこうさくです。キャンプもしたいです。たいちょうやふくちょうとおともだちと、たのしいことをいっぱいやりたいです。早くみんなにあいたいです。

ぜっけいとサンドウィッチマンとおふろ

浜松東地区 浜松第 6 団ビーバー隊 かわらぎきあやた

11月10日、ぼくは、ビーバースカウトのなかまと、はまなこの見えるおふろに入りました。おふろは、たいちょうのてづくりでした。おふろに入ろうとすると、サンドウィッチマンがきました。そして、「いっしょに入ろう。」と、こえをかけられました。サンドウィッチマンが、バケツにあなをあけて、たいちょうてづくりのシャワーをあびました。にしかわきよしのおじさんは、ごえもんぶろに入って、「あついあつい。」と、うなっていておもしろかったです。ぼくもいもうとと、ともだちと3人で入ったけど、あったかくてきもちよかったです。

つぎに、サンドウィッチマンとみんなと、にしかわき

よしのおじさんと木のおふろに入りました。みんながそろろうと、ほわーんところがあつたかくなりました。おじさんとじゃんけんをしました。おじさんは、にこにこわらっていて、やさしくておもしろかったです。日がしずんで、もうおしまいかあというさみしい気分になったけど、きれいなはまなこのぜっけいがながさめてくれました。また、みんなでいっしょにおふろに入りたいな。



カブつうしん CUB SCOUT

スタンプラリー

沼駿地区 沼津第 19 団カブ隊 森 まなか

2月2日、わたしは、大おか地くのコミュニティ文かさいに行きました。

さいしょに、スタンプラリーをしました。スタンプをあつめるためにいろいろなことをしましたが、一番楽しかったのは、どうろひょうしきのパズルです。さいしょは分からなかったけど、後から何の絵ができるかだん



だん分かってきたからです。できたのは、止まれのひょうしきでした。ほかに、おいしいおそばを食べたり、風車を作ったりしました。とても楽しかったです。

冬の活動でがんばったこと

清水地区 清水第 17 団カブ隊 志富 涼

ぼくは、スケートと海のかん境調べたいで思ったことはスケートでは、ボーイスカウトでぼくは二回目ではじめての時は転んでばかりでぜんぜんすべれませんでした。でも、たいちょうが教えてくれたおかげで、少しすべれるようになりました。二回目の時は、すべれるようになっていたのでうれしかったです。ほだかくんや、まつらくんとすべれてすごく楽しかったです。

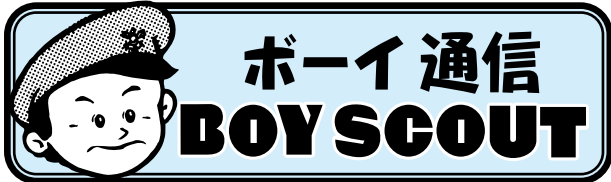
海のかん境調べたいでは、人がゴミをどこかにすててしまうと、川やいろいろな所から海にたどりついてしまうので、魚が食べて死んでしまいます。

ミズウオのかいぼうの時に、小さなマイクロプラスチック



クや、ふくろのゴミが入っていてかわいそうだなと思いました。海でひろった、マイクロプラスチックで、万華鏡を作りました。マイクロプラスチックがこんなきれいな万華鏡になるなんておもってもなかったけど、すごくきれいなのが作れてうれしかったです。

次の活動の組集いや、ハイキング楽しみにしています。フィールドマスターや、STEM博士を取るためにもいろいろがんばります。



ボーイ誓いの式

富士宮地区 富士宮第5団ボーイ隊 大石 悠斗

僕はボーイ隊になるために、ちかいの式に参加しました。初めてボーイ隊の制服を着てみると自分が大人っぽく見えて緊張しました。富士宮第5団は、市内の野中神社で毎年ちかいの式が行われます。野中神社に着くと、カブ隊と一緒に活動していた二人の仲間も、ボーイ隊の制服を着てやって来ました。いつもは少しふざけた話もしていたけれど、初めて見る制服姿と緊張感で少しモジモジしてしまいました。ちかいの式では、隊長や副長の他に団委員長や育成会長と、たくさんの団委員の方がいます緊張しました。僕は、間違えてもいいから大きな声でちかいの言葉を言おうと決めて、頑張りました。団委員長や育成会長の言葉を聞きながら、僕はいろんな事を覚えて、一人で出来ることを増やせるように頑張ろうと思いました。僕はまだ一人でテントを立てたことがないので、隊長や先輩スカウトに教えてもらいながら、出来るようになりたいです。今はまだちゃんとした活動が出来ていないけど、ロープ結びやハンドブックを見て、一人で出来ることを頑張っています。



指導者だより

カブ隊隊長になりました、が...

沼駿地区 長泉第2団カブ隊 隊長 高田 直哉

今年度からカブスカウト隊の隊長をさせていただくことになりました。

ちょうど、ウッドバッジ実修所カブスカウト課程が浜

松の太田山野営場で開設予定でしたので、参加する準備をしていましたが残念ながら新型コロナウイルスの感染防止のため中止となってしまいました。

集会についても3月から実施ができない状況が続いております。多くの隊が同じ状況だと思います。本来であれば春から夏に向けて、上進してきたスカウト、新たな学年で学び始めたスカウトと共に野外で、元気に活動をしている時期ですが、今は我慢の時。スカウトたちも仲間とともに活動ができずつらい時期でしょう。こうした状況下では野外でなくても、集まらなくてもできるスカウティング。おうちのお手伝い、学校休校で宿題などもあるでしょう、それらにまじめに一生懸命取り組むことも立派なスカウティングだと思います。カブブックの履修やロープ、手旗の練習なども家でできますね。

この原稿が掲載される頃、状況はどうなっているだろうか?少しでも改善されていることを祈ります。今できることをやっいてこう!

ビーバー隊、活動自粛期間中の活動について

掛川・袋井地区 掛川第2団ビーバー隊 隊長 松下 高之

この度の活動自粛期間中、私達ビーバー隊はカードを使って「おうちスカウティング」を楽しみました。

【4月】自己紹介

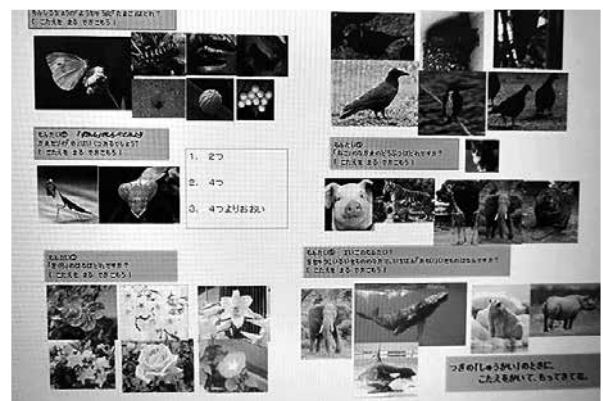
まず、「おうちビーバー」第一弾として、自己紹介カード(名前、学校、学年、好きな遊び、好きな食べ物、似顔絵)を往復はがきで送り、隊長宛に返信して書いてもらいました。

【5月】「ミッションカード」と「生き物クイズ」

「おうちビーバー第2弾」として、以下の2課題を与えました。

<ミッションカード>活動骨子である「生活」「健康」「自然」「社会」「表現」に沿って各2つずつミッションを与え、保護者のコメントを添えていただく形のミッションカードを送付しました。各ミッションをクリアすると、次回隊集会で木の葉章を授与することになっています。

<生き物クイズ> 春の生き物を中心にちょっと図鑑を調べるような「生き物クイズ」を上記ミッションカードと同送しました。これは、隊集会時に答え合わせをして「自然」の木の葉章を授与します。



遠き記憶… 第1回

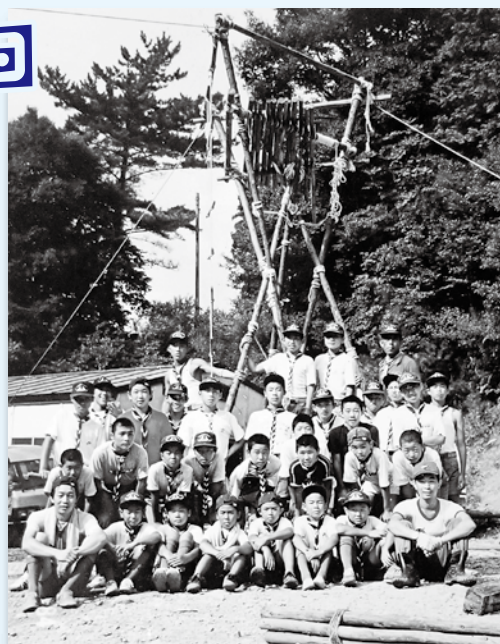
静岡県連盟 理事長 村松 武博

なんということでしょう。どうしたことが、少し前に家で同じ写真を見つけ、冷蔵庫にマグネットで貼ってあるのです。前列右端が私です。ボーイでもこんな立派な信号塔ができたんだなー。

磐田地区コミッショナー 熊谷 正和

写真は1984年太田山野営場です。先日理事長とお話し、懐かしい写真を出してみました。左上のランニングシャツが当時中3の私です。

右下の村松現理事長と左下のボーイ隊隊長大場さんに育てて頂きました。今でも結索とパイオニアリングが得意なのはこの方々のおかげです。



おめでとう!! 24名の仲間が友情章を授与されました。

「友情章」は、君の友達に「スカウトになろうよ!」と言って、友達がスカウトに入るともらえる章です。
記念品はネームプレートがもらえるよ。次は君が友達を紹介して「友情章」をゲットしよう!

令和 2 年 6 月度「友情章」顕彰者名簿

組織拡充・広報委員会

氏名	地区	所属	氏名	地区	所属
庭川 航	沼 駿	沼津 19 団 C S 隊	鈴木 颯 真	浜松東	浜松 15 団 C S 隊
平尾 世 繁	沼 駿	沼津 4 団 C S 隊	鈴木 絢 大	浜松東	浜松 15 団 C S 隊
大竹 美 羽	沼 駿	沼津 4 団 C S 隊	鈴木 絢 太	浜松東	浜松 15 団 BVS 隊
工藤 勇 人	沼 駿	沼津 1 団 C S 隊	佐野 優 太	三 島	三島 5 団 C S 隊
川合 悠 斗	富 士	富士 8 団 BVS 隊	遠藤 伊 織	三 島	三島 5 団 C S 隊
栗林直太郎	富 士	富士 8 団 BVS 隊	齊藤 鈴 奈	三 島	三島 5 団 BVS 隊
待井 直 哉	志 太	藤枝 7 団 B S 隊	山田 蓮 斗	島 田	島田 5 団 C S 隊
池田 奈 緒	志 太	藤枝 7 団 B S 隊	細野 遥 斗	富 士	富士 11 団 C S 隊
村田 篤 暉	志 太	藤枝 7 団 B S 隊	沼田 湊 也	富 士	富士 14 団 B S 隊
八木 佐 和	志 太	藤枝 7 団 B S 隊	佐藤 有 真	富 士	富士 14 団 BVS 隊
直田 幸 志 郎	浜松東	浜松 15 団 C S 隊	和田 佳 穂	島 田	島田 2 団 BVS 隊
立石 彩 季 果	浜松東	浜松 15 団 BVS 隊	伊藤 岳	島 田	島田 2 団 BVS 隊

写真 チラシ・ポスター コンテスト2019

令和元年度
組拡広報委員会事業

組織拡充広報委員長
川島 一郎

令和元年度も写真が11地区より34件、チラシ・ポスターが6地区より14件の作品応募がありました。その中から6月13日(土)静岡県青少年会館で行われました県連総会会場にて、投票により以下の通り入賞作品を決定しました。秋になりましたらまた作品の募集を行う予定です。本年度もよりレベルアップした作品を期待したいと思います。

【写真】

- ◎最優秀賞:島田地区 島田第2団「ビーバースカウト入隊」
- ◎優秀賞:志太地区 焼津第5団「みんなでのんびり」
- ◎佳作:御殿場・小山地区 御殿場第6団「宇宙遊泳」

【チラシ・ポスター】

- ◎最優秀賞:島田地区 金谷第1団「もちつき宝さがし」
- ◎優秀賞:掛川・袋井地区 掛川第2団・島田地区 金谷第1団「冒険しよう」
- ◎佳作:静岡地区 静岡第14団「体験会」



個優秀賞:掛川・袋井地区 掛川第2団・島田地区 金谷第1団



↑ 佳作: 御殿場・小山地区 御殿場第6団
↓ 優秀賞: 志太地区 焼津第5団



↑ 佳作: 静岡地区 静岡第14団

おしらせコーナー

《 定型訓練 》

WB研修所スカウトコース静岡第8期

- 日 時:令和2年9月19日(土)
~9月22日(火・祝)
- 場 所:MOA大仁研修センター
- 申込み:8月21日(金)まで 県連必着

団委員研修所静岡第28期

- 日 時:令和2年10月31日(土)
~11月2日(月)
- 場 所:MOA大仁研修センター
- 申込み:10月2日(金)まで 県連必着

ボーイスカウト講習会静岡第605回 島田

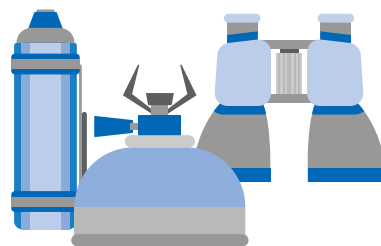
- 日 時:令和2年9月27日(日)
- 場 所:島田市役所金谷北支所
- 申込み:9月13日(日)まで
島田地区指導者養成委員長必着

コミッショナー研修所静岡第15期

- 日 時:令和2年11月21日(土)
~11月23日(月・祝)
- 場 所:MOA大仁研修センター
- 申込み:10月23日(金)まで 県連必着

WB研修所課程別静岡第8回

- 日 時:令和2年10月11日(日)
- 場 所:静岡県青少年会館
- 申込み:9月18日(金)まで
県連必着



《 定型外訓練 》

県連盟定型外訓練 西部会場

- 日 時:令和2年10月10日(土)
- 場 所:浜松市立青年の家
- 申込み:9月11日(金)まで 県連必着

県連盟定型外訓練 中部会場

- 日 時:令和2年10月18日(日)
- 場 所:静岡県青少年会館
- 申込み:9月11日(金)まで 県連必着

ボーイスカウトへのお問い合わせ・入隊希望は

ボーイスカウト静岡県連盟事務局 (☎054-255-6185) まで
ホームページもご覧ください。 <http://bs-shizuoka.com>

編 集 日 記

新型コロナウイルス感染への対応を受け5月末まで活動を自粛してきましたが、活動再開を踏まえて「新しい日常に向けて」様々な事項が見直されました。「3つの密」を避けるため夏の野外活動も大幅に制限されるものになりますが、オンライン会議・おうちスカウティングなど新しいトレンドも主流になりました。コロナ禍での活動について感想・意見、また各地区の情報及び取材依頼を県連事務局までお寄せくださいますようお願い致します。

広報「たちばな」編集部 杉山文朗

広 報 “たちばな” 2020 年 7 月

発 行 所 一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟
〒420-0068 静岡県静岡市葵区田町 1-70-1
県青少年会館内
TEL054-255-6185 FAX054-255-6186
<http://bs-shizuoka.com>

編集責任者 組織拡充・広報委員長 川島 一郎

印 刷 三富印刷株式会社
静岡県浜松市東区上新屋町 30-1 TEL053-467-4678

発行部数 4,150 部